

地震津波 避難訓練



3月15日(日)

午前9時頃から
(小雨決行)

市では、「東日本大震災」などの津波による甚大な被害や愛媛県による南海トラフ大地震の想定を踏まえ、「自分の命は自分で守る」ことを第一に考え、同規模の地震・津波が発生した場合を想定した地震津波避難訓練を実施します。

(中止の場合、午前7時頃に屋外放送設備、防災ラジオでお知らせします。)

この訓練を契機に、各家庭での身の安全確保方法や避難場所・避難経路の確認を行いましょう。

また、企業・商店などでも避難・誘導訓練や避難誘導の方法の確認を行いましょう。

【問合せ先】危機管理課 ☎ 49-7006



訓練の内容

＜想定＞ 3月15日(日)午前9時頃、高知県室戸岬南部を震源とする南海トラフ上で、マグニチュード9.0と推定される地震が発生し、宇和島市において震度7を記録し、大津波警報が発表され、避難指示が発令された。

●地震発生時の行動訓練～身の安全を確保しよう！

身の安全確保：午前9時頃に屋外放送施設、防災ラジオから緊急地震速報を放送します。また、緊急速報メールも同時に配信します。1分間程度テーブルなどの下に身を隠し、落下物などから頭を保護するような安全確保訓練をしましょう。

※南海トラフ巨大地震では、2～3分の揺れが続くといわれています。

基本行動は、「姿勢を低く、体・頭を守って、揺れが収まるまでじっとしよう」



●津波避難訓練～急いで高台へ避難しよう！

～地震発生時行動訓練の後には、次の流れで避難しましょう～

①**避難行動開始：**安全確保の後には、1分くらいで揺れがおさまったことを想定し、すぐに近くの高台や浸水の恐れがないところへ避難しましょう。(宇和島市津波緊急避難場所等一覧を参考にしてください。)

②**避難経路などの確認：**避難場所までの経路や危険個所の確認、避難に要した時間を確認しましょう。※地震災害等では、道路が通れない場合がありますので、複数の避難経路を確認しておきましょう。

③**非常用持出袋の確認：**この機会に非常用持出袋を確認しましょう。

※津波浸水想定区域外にお住まいの方は、ため池氾濫や土砂災害等の避難行動を行ってください。

※避難場所には、民間施設や学校などの訓練以外の利用者もいらっしゃいますので、ご配慮をお願いします。

